学校名	菅平小学校
ホームページＵＲＬ http:/www.sanada-j.ed.jp/sugadaira/index.html	児童・生徒数　１１３名

(1) テーマ	(2) 活動の単位に○をつけてください
「菅平の水」 テーマの分類（①－ウ，③） 下記の欄外記載事項を参照してください。	学級・同一学年・３～４年 ５～６年・学校・ その他（　　） 該当学年　６　年 （回答可能な場合）

(3) 活動のねらい
①地球上に残された「水」（真水）の大切さを知る。
②水と共に命を育んでいる生物の存在と尊さ，生活の厳しさを知る。

(4) 活動の実際（活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等）
●学級一斉…人間にとって必要な水について学習する。
（水中生物の種類，地球上にある真水，河川や下水の処理のシステムなど）
●個別またはグループ別…①菅平の水について自分が深めたいテーマを決める。②テーマに基づいての，観察実験，調査を行う。③紙上を中心としたまとめを行う。④友達のまとめを参考に，再度テーマを決める。⑤観察実験，調査を深める。⑥紙上に再びまとめを行い，発表し合う。　時数（　１２　）

(5) 指導体制（校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等）
・学級担任による指導。
・校外周辺にある小川や沼地での，活動範囲を決める。
・地域の森林自然指導員の協力を求める。（本年度は「水」については関わりはなかった。）

(6) 指導上の留意点（時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等）
・水辺の生物採集は，必要最小限の量にさせる。
・実験器具は一斉に，扱い方や役割などを事前に知らせる。

(7) 評価（基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際）
・数値の評価はしない。
・所見として，更に深めたい点や別の視点を示す。

(8) 成果と課題
※子どもの活動テーマ例…水辺の微生物の種類。水中生物の食べ物。小川にあるゴミはどこから来たのか。川の周りの植物の種類。オタマジャクシの生活。など。
・自発的に協力したり，実験を進めたり手伝う姿が見られた。
・人間との関わり（水道料，校内の水道の様子，節水など）について深めさせたかったが，終始理科的な追究となってしまった。

※テーマの分類　①横断的・総合的な課題（①ーア　国際理解　①ーイ　情報　①ーウ　環境　①ーエ　福祉・健康　①ーオ　その他）　②児童生徒の興味・関心に基づく課題　③地域や学校の特色に応じた課題